

一般社団法人 全国楽器協会

平成29年度定時総会

議案書

■ 報告事項

平成28年度事業報告、決算報告の件

■ 決議事項

第1号議案 平成29年度予算（案）の件

第2号議案 平成29年度事業計画（案）の件

第3号議案 理事選任の件

平成28年度事業報告、決算報告の件

【主な事業報告】（別紙資料ご参照ください。）

- 1) 一般社団法人 全国楽器協会ホームページ リニューアル
 - ・一般の楽器愛好者支援をメインスタンスとした内容に刷新しました。
 - ・「会員ページ」では業界情報や官庁通達などを提供しています。
- 2) 高校軽音活動支援
 - ・「全国高等学校文化連盟」に協賛会員として加入し、活動支援をしました。
 - ・「ひろしま総文2016 軽音楽部門大会」「みやぎ総文2017軽音楽部門プレ大会」のステージ機材を会員各社様の協力を得て提供しました。
 - ・全国高等学校軽音楽連盟主催の「第4回全国高等学校軽音楽コンテスト」にも同様にステージ機材を提供し、実施協力しました。
 - ・各県の軽音連盟に対する活動支援および軽音連盟未設置県の設立促進活動にも支援しました。
- 3) 地域団体活動、普及団体活動支援
 - ・中部楽器協会主催「楽器を楽しむ日」、日本フルート普及推進協議会主催「Kids Meets フルート!」、浜松市民音楽祭「やらまいかミュージックフェスティバル」などのイベントに協賛し、活動に協賛しました。
- 4) 楽器業界としての諸問題対応
 - ・ワシントン条約改定による「ローズウッド輸出入規制」に対し東京、名古屋で会員向け説明会を開催しました。
 - ・JASRAC音楽教室課金問題に対して、事業者団体設立や署名活動開始に協力しました。
- 5) 「2016楽器フェア」開催
 - ・各種音楽イベントとのコラボ実施等を強化し、前回は大幅に上回る入場者数を記録することができました。

【決算報告】

■ 損益計算書（収入の部）

平成28年度 損益計算書

自 平成28年 4月01日
至 平成29年 3月31日

収入の部	予算	決算	[単位：円]
■ 旧団体からの財産移管分			
a) 全国楽器協会	7,300,000	7,564,260	
b) 全国楽器製造協会	3,778,107	3,778,107	
c) 全国楽器卸商組合連合会	810,079	810,079	
d) 全国楽器小売商組合連合会	1,417,259	1,417,259	
e) 全製協海外出展委員会	0	159,770	※1
財産移管分計	13,305,445	13,729,475	
■ 会費収入			
a) 各楽器製造協会	6,800,000	6,800,000	
b) 各楽器卸商組合	3,400,000	3,400,000	
c) 各楽器小売商組合	3,010,000	2,709,000	※2
会費収入計	13,210,000	12,909,000	
■ その他収入			
a) 協賛会費	0	100,000	
b) カレンダー拡売協力金	0	57,150	
c) 受取利息	0	66	
その他収入計	0	157,216	
収入合計	26,515,445	26,795,691	

【決算報告】

■ 損益計算書（支出の部）

支出の部（事業項目別） 予算 決算 [単位：円]

■ 事業活動支出		
1. 総会開催費用	1,500,000	1,226,578
2. ホームページリニューアル費用	4,000,000	3,553,416
a)基本設計リニューアル費用	3,000,000	3,240,000
b)コンテンツ作成、更新費用	1,000,000	313,416
3. 高校軽音活動支援費用	1,500,000	1,175,312
a)全国高文連支援費用	500,000	500,000
b)総文祭開催支援費用	400,000	447,714
c)各地区軽音連盟支援費用	300,000	227,598
d)軽音イベント開催費用	300,000	0
4. 市場活性化業務	5,000,000	586,395
a)市場向けキャンペーン実施費用	3,000,000	0 ※3
b)地域イベント支援費用	1,000,000	130,000 ※4
c)マスコミ・メディア対応費用	1,000,000	424,265
d)その他	0	32,130
5. 委員会活動業務	1,000,000	773,919
6. 各地域団体活動支援費用	2,000,000	520,954 ※4
7. 外部団体協賛費用	2,970,000	2,969,000
8. 業界交際費用	500,000	615,400 ※5
事業活動支出計	18,470,000	11,420,974
■ 管理費支出		
1. 法人設立諸費用	1,000,000	1,041,762
2. 事務所費	2,500,000	2,361,668
a)家賃、水道光熱費	1,000,000	903,668
b)事務所改装費	1,500,000	1,458,000
3. 会議費	300,000	0 ※6
4. 旅費交通費	1,500,000	1,290,112
5. 通信・リース・消耗品経費	2,000,000	2,319,078
a)通信費		1,118,422
b)PC等リース経費		982,378
c)消耗品費		218,278
7. 図書費	100,000	48,501
8. その他支出	200,000	61,999
	7,600,000	7,123,120
支出合計	26,070,000	18,544,094
翌期繰越		8,251,597

【補足事項】

- ※ 1 全製協海外出展委員会 残余財産移管の件
過去、全製協会員企業の「Music China」出展のため、標記委員会を設立し資金管理をしていましたが、昨年度に委員会自体を解散し残余資金を（一社）全国楽器協会に移管しました。
全楽協としては、昨年度の「Music China2016」の「ジャパンパピリオン」に全製協会員企業が出展されるにあたり、商談スペースを提供しその経費の一部としてこの残余資金を使用しました。

- ※ 2 小売商組合会費収入差異の件
会費制度の見直しにより製造、卸と小売を兼ねている会員を除いたことによる会員数の減少と一部会員の退会により当初予算に比べ301千円の減収となりました。

- ※ 3 市場活性化業務「市場向けキャンペーン実施費用」の件
市場向けキャンペーンとして、今回「楽器の日2017」と銘打った楽器店誘導強化策と認知度向上策を東京楽器小売商組合とともに開催する予定ですが、費用発生が6月となるため、前年度計上予算は今年度に持ち越し、今年度で使用する予定としました。

- ※ 4 地域イベント支援、各地域団体活動費用支援費用の件
前年度は、中部楽器協会主催のユーザーイベント「楽器を楽しむ日」、ミヤザワフルート、パール楽器製造などフルート関連企業12社で設立されている「日本フルート普及推進協議会」主催の普及イベント「Kids Meets フルート」などに対し全楽協として実施経費の一部支援を致しましたが、こちらの告知不足もあり予算の3割弱の使用にとどまりました。
今年度は、制度の周知徹底を図り各地での普及イベント活動促進につなげる意向です。

- ※ 5 業界交際費用の件
昨年4月に発生した熊本地震被害に対するお見舞金として熊本県楽器小売商組合に寄贈した50万円を計上しています。

- ※ 6 会議費の件
昨年夏に全楽協事務局に打合せスペースを設置したことにより事務局内での打合せ、会議等で外部会場を使用することがなくなり、会議費の使用はありませんでした。

【決算報告】

■ 貸借対照表、財産目録、剰余金明細

平成28年度 会計収支決算

自 平成28年 4月01日
至 平成29年 3月31日

貸借対照表

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(流動資産) 現金・預金	8,251,597	(剰余金) 当期剰余金	8,251,597
合 計	8,251,597	合 計	8,251,597

財 産 目 録

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
手元現金	589	
普通預金	8,251,008	三井住友銀行神田支店
合 計	8,251,597	

剰 余 金 明 細

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
期首剰余金	13,729,475	当期経費支出	18,544,094
本年度会費	12,909,000	期末剰余金	8,251,597
協賛会費	100,000		
雑収入	57,216		
合 計	26,795,691	合 計	26,795,691

【決算報告】

日本楽器フェア協会 収支について

日本楽器フェア協会 平成28年度 事業収支

自 平成28年01月01日

至 平成28年12月31日

[金額単位：千円]

期首残高		35,560
収入の部		
2016楽器フェア売上高		
出展料		152,183
出品付帯料		16,625
入場料		24,033
イベント料		12,992
		205,833
営業外収入		
受取利息		5
雑収入		6,016 ※1
		6,020
収入合計		211,853
支出の部		
2016楽器フェア売上原価		
会場借用料		45,104
会場借用付帯料		4,462
会場基礎工事料		39,204
運営協力費		31,070
		119,840
販売費および一般管理費		41,984
支出合計		161,824
経常利益計		50,029
(納付税額)		15,518 ※2
最終利益		34,511

[補足事項]

※1 「雑収入」は平成27年度の損失に対する税金戻り分

※2 「納付税額 15,518千円」は平成28年度の収益に対する税金分
(納付は平成29年度)

【決算報告】

監査結果報告書

監査結果報告

一般社団法人全国楽器協会の平成28年度における収支決算書につき監査致しました結果、正確・適正であることを認めます。

平成 29 年 4 月 27 日

一般社団法人全国楽器協会

監事 佐藤 忠弘 

監事 澤野 優 

監事 志津 正 

【決議事項】

第1号議案

平成29年度予算（案）の件

（一社）全国楽器協会 平成29年度会計予算（案）

自 平成29年 4月01日

至 平成30年 3月31日

項目	予算 [単位：円]
収入の部	
前期繰越金	8,251,597
会費収入	14,000,000
日本楽器フェア協会としての市場活性化事業経費	7,000,000
収入合計	29,251,597
支出の部	
■ 事業活動支出	
定時総会開催費用	1,200,000
ホームページ維持管理費用	1,200,000
高校軽音活動支援	1,000,000
全国高文連助成金	500,000
総文祭実施支援費用	300,000
全国軽音連盟支援費用	200,000
業界統計整備費	3,000,000
市場活性化業務	6,500,000
「楽器の日」プロモーション費用	1,500,000
冬需要期全国キャンペーン展開費用	5,000,000
地域団体、普及団体活動支援	2,000,000
地域団体イベント実施支援経費	1,500,000
普及団体イベント実施支援経費	500,000
委員会活動費	1,000,000
業界対応費用	500,000
外部団体協賛	2,500,000
業界交際費用	200,000
	19,100,000
■ 管理費支出	
事務所費	1,000,000
旅費交通費	1,500,000
通信費	1,200,000
PC等リース費用	1,000,000
消耗品費	200,000
図書費	100,000
その他支出	300,000
都民税	70,000
	5,370,000
■ 翌期繰越	4,781,597
支出合計	29,251,597

※「日本楽器フェア協会としての市場活性化事業経費」の7百万円は、支出の部の中の「高校軽音活動支援」「市場活性化業務」「地域団体、普及団体活動支援」の項目に対し、それぞれ適切に使用するものとする。

【決議事項】

第2号議案

平成29年度事業計画（案）の件

平成29年度 事業計画ポイント

- ※ 1 ホームページコンテンツ強化
昨年リニューアルしたホームページの更なるコンテンツ強化を図ります。
「楽器の日2017」キャンペーン展開にあわせ特設ページを追加、また「楽器特集ページ」第1弾として「ウクレレ特集」を掲載します。
- ※ 2 高校軽音活動支援
全国高文連に対する支援、また総文祭軽音楽部門大会、全国高校軽音楽連盟全国コンテストのステージ機材提供を継続して実施します。
また各地の軽音連盟活動に対しては、地元の楽器店との連携を強化し学校に対する働きかけを促進します。
- ※ 3 業界統計調査再整備
業界全体の課題である「業界統計調査」を今年度より再整備しスタートします。
従来の製造業だけの調査ではなく、卸、小売企業にも協力いただき、国内最終消費規模の調査も実施致します。
- ※ 4 市場活性化
これまで全国規模での展開がなかった「楽器の日」に絡めた市場活性化策を東京楽器小売商組合と共催にて実施します。また楽器フェア非開催年ということで冬需要期に全国規模でのユーザーキャンペーンを実施します。
- ※ 5 地域団体、普及団体活動支援
各地域団体ならびに普及団体が実施する普及、販促イベントや商談会などに対し実施経費の一部を支援、活動の活性化を推進します。
今年度からは、事前に支援希望イベントを申請いただき事務局と総務委員会にて支援事業を決定します。
支援対象イベントとしては、楽器体験会、グラスジャンボリーなどの普及イベント、製造・卸・小売企業間の商談交流会などを想定しています。
- ※ 6 外部団体協賛
今回、長年全楽協として活動支援を行っている「全日本音楽教育研究会」に対し現在の活動内容について確認し楽器業界との関係性を再精査しました。
その結果、助成金について先方と協議し、今年度は減額することと致しました。

【報告事項】

平成29年度 年会費について

今年度の正会員年会費については、昨年度の総務委員会での議論を踏まえ以下のように決定致しました。

(一社) 全国楽器協会 平成29年度正会員会費額について

■ 製造業・卸業を主体とする会員様	¥ 20,000
■ 小売業を主体とする会員様	¥ 7,000

※各地に複数拠点を持ち、各地域団体に重複して所属されている企業様も、1法人=1会員となります。

※製造業・卸業と小売業を重複しておられる企業様は、製造業・卸業を主体としてカウントさせていただきます。

※各地域団体（製造・卸・小売）には全楽協会費とは別に、それぞれの団体で設定されている会費が必要となります。

※本年度の全楽協会費は、この平成29年度の予算案の承認の後、6月にご請求させていただきます。

※本年度の会費の請求、納付方法については、各地域団体により会員直接か団体経由かを選択いただけることと致します。

■ 特別会員企業様の会費につきましては、別途に設定致します。

【決議事項】

第3号議案
理事選任の件

一般社団法人全国楽器協会定款第22条に基づき、以下のとおり理事の一部交代について審議をお願い致します。

■新理事候補者（敬称略）

小林和徳 （株）ヤマハミュージックジャパン 代表取締役社長

廣瀬利明 島村楽器(株) 代表取締役社長

■退任予定者（敬称略）

栗原 豊 （株）デュープレックス 代表取締役会長

村上二郎 （株）河合楽器製作所 監査役